

# 令和 2 年度事業計画書

公益財団法人かながわ考古学財団

## 令和 2 年度事業計画

### 1 事業の目的と基本方針

当財団は、定款第3条に定める法人の目的に則り、神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査の需要に応え、県民をはじめ広く埋蔵文化財の保護に対する理解を深めることによって、学術・文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とします。この目的を達成するため、神奈川県内の埋蔵文化財行政と連携を保ちつつ、公益目的事業として神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査とその成果の公開・活用を目的とした普及事業を実施いたします。

また、文化財保護法の趣旨に基づき、県・市町村との連携・協働により、埋蔵文化財の保存・活用への支援を通じて、地域のまちづくりに貢献いたします。

### 2 事業運営方針

公益目的事業の実施に当たっては、① 不特定多数の利益に寄与しているか ② 事業実施コストは適正か ③ コンプライアンス(法令遵守)の観点から適切か、以上の点に重点を置き、事業を遂行します。

また、事業運営の効率性を高めるとともに、運営判断のスピードを上げる必要があります。そのため、事業実施域内の適正な受注体制を整える一方、職員個々の能力をさらに向上させることで効率的な運営を行い、今後の安定した経営基盤の確立をめざします。

### 3 事業概要

令和 2 年度は新東名高速道路建設事業が収束に向かうものの、厚木秦野道路建設事業が本格化すること、中断していた出土品等整理作業が再開することなどにより、引き続き発掘調査(発掘作業・出土品等整理作業・報告書の刊行)は、高い水準の受託事業量になることが見込まれます。このため、効率的な整理作業を行う必要があることから、海老名市門沢橋地内に、出土品整理室を整備します。さらに事業者の発掘調査の要望に応えるために、引き続き他府県の財団調査組織からの職員の出向受け入れ等、調査体制の整備と、職員の業務遂行能力の向上に努めます。

事業の内容としては、発掘作業として西富岡・向畑遺跡など 12 件の継続事業と、厚木市No.33 遺跡ほか1件の新規事業の計 14 件を、出土品等整理作業として栗窪・林台遺跡など 16 件の事業と基礎的整理作業を実施するとともに、跡堀遺跡他 3 件の報告書を刊行いたします。普及事業については、発掘調査現場を活用した遺跡見学会や発掘調査成果発表会等を実施するとともに、機関誌・情報誌の刊行を実施することにより、発掘調査成果について県民をはじめ広く一般に還元いたします。

また、当財団の本部事務所等の取得に向けて、本部事務所等取得積立資産への積立を継続して行います。

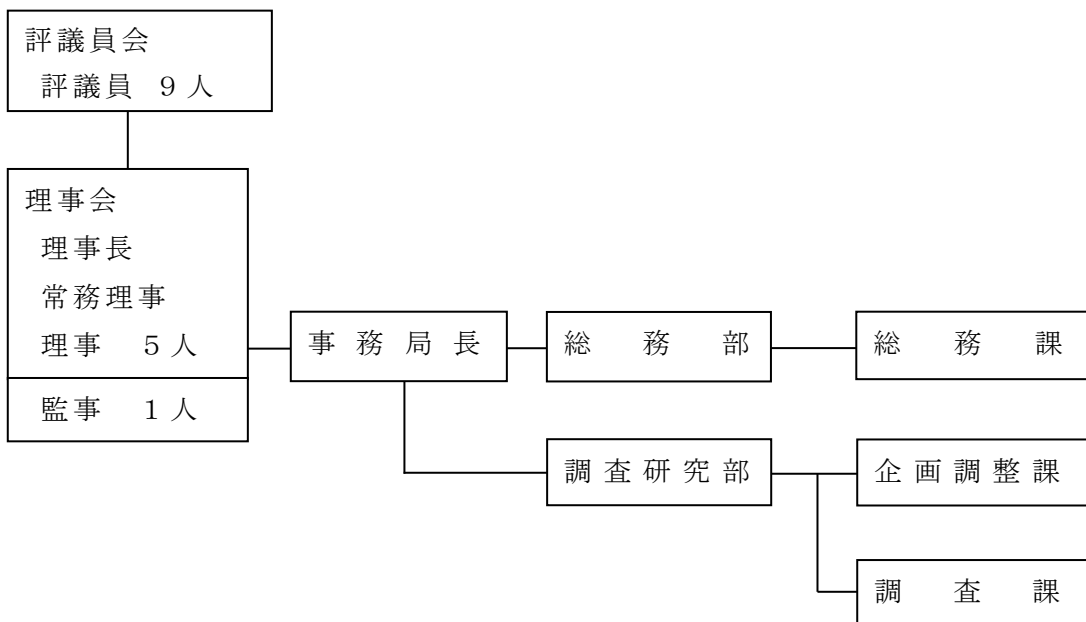
#### 4 会議の開催

財団運営の円滑な執行を図るため、評議員会及び理事会等の会議の開催を次のとおり計画しております。

- ・理事会 4回(5月、6月、10月及び、令和3年3月を予定。ただし、必要に応じて臨時理事会を開催することがあります。)
- ・評議員会 1回(定時評議員会 5~6月)
- ・顧問報告 1回(不定期)

#### 5 組織

事務執行体制は以下の組織図のとおりです。



## 6 事業計画

### (1) 埋蔵文化財発掘調査事業

#### ア 埋蔵文化財発掘調査事業のうち発掘作業

現地での発掘作業を以下のとおり実施いたします。

No.	遺跡名	事業内容	事業者	所在地	期間	備考
1	西富岡・向畑遺跡、上粕屋・一ノ郷南遺跡 (西富岡地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 西富岡、 上粕屋	令和2年4月1日 ～12月31日	継続事業 (平成18年度～)
2	子易・大坪遺跡、 子易・中川原遺跡 (子易地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 上粕屋	令和2年4月1日 ～令和3年1月31日	継続事業 (平成22年度～)
3	菩提横手遺跡 (菩提地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 菩提	令和2年5月16日 ～6月16日 令和2年12月1日 ～令和3年3月31日	継続事業 (平成28年度～) ※一時中断
4	横野山王原遺跡 (横野地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 横野	令和2年4月1日 ～8月31日	継続事業 (平成26年度～)
5	柳川竹ノ上遺跡 (柳川地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 柳川	令和2年7月1日 ～令和3年2月15日	継続事業 (平成27年度～) ※一時中断
6	稲荷木遺跡 (戸川地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 戸川	令和2年4月1日 ～10月31日	継続事業 (平成28年度～)
7	河村新城跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	足柄上郡 山北町 川西	令和2年4月1日 ～6月30日	継続事業 (平成30年度～)
8	原宿町東谷遺跡	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	横浜市 戸塚区	令和2年4月1日 ～9月30日	継続事業 (平成27年度～)
9	上粕屋・秋山上遺跡他 (横国伊勢原地区A)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原市 上粕屋	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
10	西富岡・中島2遺跡 (横国伊勢原地区B)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原市 上粕屋	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
11	神成松遺跡第8地点 (横国伊勢原地区C)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原市 上粕屋	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	継続事業 (平成26年度～)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
12	上粕屋・秋山上遺跡、西富岡・長竹遺跡 (横国伊勢原地区D)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原市	令和2年8月1日 ～令和3年3月31日	新規事業
13	厚木市No.33 遺跡 他	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	厚木市	令和2年7月1日 ～令和3年3月31日	新規事業
14	小田原城三の丸遺跡杉浦平大夫邸跡	小田原法務総合庁舎改修事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	横浜地方検察庁	小田原市 本町	令和2年4月1日 ～4月15日	継続事業 (令和元年度～)後片付工のみ

## イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業

現地での発掘作業に引き続き、出土した遺物および遺構データの整理を行い、調査報告書の原稿を作成いたします。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
1	栗窪・林台遺跡他 (栗窪地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 栗窪	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	平成27年度から中断
2	御伊勢ノ森遺跡、上粕屋・黒岩遺跡他 (上粕屋地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 上粕屋	令和2年7月1日 ～令和3年3月31日	平成27年度から中断
3	上粕屋・秋山上、上粕屋・秋山遺跡他 (秋山高架②地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 上粕屋	令和2年10月1日 ～令和3年3月31日	平成26年度に調査終了
4	西富岡・向畑遺跡他 (西富岡地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 西富岡	令和3年1月1日 ～3月31日	アのNo.1の出土品等整理作業
5	子易・大坪遺跡他 (子易地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 子易	令和3年2月1日 ～令和3年3月31日	アのNo.2の出土品等整理作業
6	菖蒲平台遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 菖蒲	令和2年9月1日 ～令和3年1月31日	平成29年度に調査終了
7	稲荷木遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 戸川	令和2年11月1日 ～令和3年3月31日	アのNo.6の出土品等整理作業
8	堀西下森戸遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 堀西	令和3年2月16日 ～3月31日	平成29年度に調査終了

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所在地	期 間	備 考
9	基礎的整理作業 (稲荷木遺跡)	発掘作業先行実施に伴う 出土品等の「基礎的整理」の実施	中日本高速道路 株式会社 秦野工事事務所 他	秦野市	令和2年4月1日 ～10月31日	遺物洗浄・ 注記、撮影 済写真の 整理等
10	菖蒲内開戸遺跡	一般国道246号(秦野IC 関連)建設事業に伴う埋 蔵文化財出土品等整理 作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	秦野市 菖蒲	令和2年4月1日 ～10月31日	令和元 年度から継続
11	東正院遺跡	横浜湘南道路建設事業 に伴う埋蔵文化財出土品 等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	鎌倉市 関谷	令和2年4月1日 ～9月15日	令和元 年度から継続
12	原宿町東谷遺跡 他	高速横浜環状南線建設 事業に伴う埋蔵文化財出 土品等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	横浜市 戸塚区	令和2年9月16日 ～令和3年3月31日	アのNo.8の 出土品等 整理作業
13	神成松遺跡第8地 点	厚木秦野道路建設事業 に伴う埋蔵文化財出土品 等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原 市 上粕屋	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	令和元 年度から継続
14	西富岡・中島2遺 跡 (横国伊勢原地区B)	厚木秦野道路建設事業 に伴う埋蔵文化財出土品 等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原 市 上粕屋	令和2年9月1日 ～令和3年3月31日	アのNo.10の 出土品等 整理作業
15	上粕屋・秋山上遺 跡他 (横国伊勢原地区A)	厚木秦野道路建設事業 に伴う埋蔵文化財出土品 等整理作業	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	伊勢原 市 上粕屋	令和3年1月16日 ～3月31日	アのNo.9の 出土品等 整理作業
16	小田原城三の丸 遺跡杉浦平大夫 邸跡	小田原法務総合庁舎 改修事業に伴う埋蔵文化 財出土品等整理作業	横浜地方検察庁	小田原 市 本町	令和2年4月16日 ～令和3年1月15日	アのNo.14の 出土品等 整理作業

#### ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

出土品整理作業の結果、完成した原稿により調査報告書を300部印刷・製本し、所定の配布先に送付いたします。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所在地	予定ページ 数	備 考
1	跡堀遺跡	新東名高速道路建設事 業に伴う埋蔵文化財発掘 調査報告書の刊行	中日本高速道路 株式会社 厚木工事事務所	海老名市 門沢橋	662	令和3年3月刊行
2	東富岡・南三間 遺跡	新東名高速道路建設事 業に伴う埋蔵文化財発掘 調査報告書の刊行	中日本高速道路 株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 上粕屋	376	令和3年3月刊行
3	東正院遺跡	横浜湘南道路建設事業 に伴う埋蔵文化財発掘調 査報告書の刊行	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	鎌倉市 関谷	226	令和3年3月刊行
4	菖蒲内開戸遺 跡	一般国道246号(秦野IC 関連)建設事業に伴う埋 蔵文化財発掘調査報告 書の刊行	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所	秦野市 菖蒲	616	令和3年3月刊行

## エ (仮称)門沢橋出土品整理室の整備

出土品等整理作業を実施するための施設として、中日本高速道路株式会社が海老名市門沢橋に所有する土地に、(仮称)門沢橋出土品整理室を整備します。

No.	事業名	事業内容	事業者	所在地	期間	備考
1	(仮称)門沢橋出土品整理室の整備	中日本高速道路(株)が海老名市門沢橋に所有する土地に、出土品等整理作業の用に供する施設を整備する。	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所 秦野工事事務所	海老名市門沢橋	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	令和元年度から継続 敷地整備、建物建設などを実施

## (2) 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業(公益目的事業)

発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下のとおり実施いたします。

### ア 遺跡見学会

地域住民・地方公共団体などから、発掘調査成果の速報・公開に対する要望が多くなっており、参加者は地元にとどまらず県内外在住の一般市民など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、発掘調査現場を公開いたします。

令和2年度は、発掘調査を計画している下記の遺跡(地区)について見学会を予定しております。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加人数(見込み)	備考
1	秦野地区	縄文～中世	令和2年6月～8月	150人	秦野市
2	伊勢原地区	縄文～中世	令和2年6月～8月	150人	伊勢原市
3	秦野地区	縄文～中世	令和2年10月～12月	150人	秦野市
4	伊勢原地区	縄文～中世	令和2年10月～12月	150人	伊勢原市

発掘作業の進捗状況により開催時期、回数等を変更する場合があります。

また、上記の見学会で遺跡の概要等を記載したパンフレットを各回600部(予定)印刷し、会場にて配布いたします。

#### イ 発掘調査成果発表会及び発掘調査成果展示会

当財団が令和元年度に実施した発掘調査の成果の発表を行います。発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施いたします。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数(見込み)	備考
1	発掘調査成果発表会  発掘調査成果展示会	令和2年8月1日(土)  令和2年7月21日 (火)～8月30日(日)	横浜市歴史博物館	200人	(公財)横浜市ふるさと歴史財団と共催 (予定)

#### ウ 考古学特別研究講座

出土品等整理作業が終わった遺跡の検証報告会を開催し、発掘作業から出土品等整理作業、報告書の刊行に至る当財団の調査業務を紹介します。調査の速報ではなく、より掘り下げた調査成果を解説することで、考古学の普及に寄与することを目的として開催いたします。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数(見込み)	備考
1	考古学特別研究講座 (仮題) 鏡に込めた祈り—古墳時代のムラの鏡—	令和2年9月 (予定)	神奈川県埋蔵文化財センター(予定)	160人	

#### エ 公開セミナー

県下で注目を集めた発掘調査の成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行います。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数(見込み)	備考
1	公開セミナー (テーマ) 旧石器時代を取り扱う 予定	令和2年10月～11月 (予定)	県内施設を予定	300人	



## オ 東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

令和2年度は、(公財)東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センターが主催するセミナーを共催し、テーマに沿った神奈川の考古学の知見を提供いたします。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数(見込み)	備考
1	三都県公開セミナー テーマ未定 (三都県で調整の上 決定)	令和3年1月 (予定)	未定	300人	共催:(公財)東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター、 (公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団

## カ 関東考古学フェアへの参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施いたします。各加盟法人が実施する普及事業をめぐるスタンプラリーを実施するなど、県域を越えた広報を行うことにより、当財団のその他の普及事業の県外参加者に対するアピールが期待されます。

また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島2020」展に合わせて開催する「発掘された関東の遺跡2020」に参加いたします。

## キ 刊行物

発掘調査の概要をはじめ令和元年度の事業内容をまとめた「年報27」、研究プロジェクトの研究成果をまとめた「研究紀要26 かながわの考古学」、定期刊行物として発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻33、34号を発行するほか、刊行した調査報告書を実費により頒布いたします。

No.	刊行物の名称等	刊行部数・回数	備考
1	かながわ考古学財団 年報27	600部・1回	
2	研究紀要26 「かながわの考古学」	850部・1回	
3	かながわ考古学財団調査情報誌 「考古学財団発掘帖」	5,000部・2回	令和2年6月(通巻33号)、 9月(通巻34号)発行予定
4	調査報告書の有償頒布		実費による頒布

ク 夏休み考古学教室・体験考古学(神奈川県教育委員会からの委託事業)

発掘作業等の現場を活用し、夏休みに中学校・高校生に発掘作業及び出土品等整理作業を体験してもらうことを通じて、考古学に対する理解を深め、文化財や神奈川の歴史を学ぶ端緒としてもらいます。

ケ 地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市・秦野市他県内市町村が実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果の発表、遺物等の展示を実施いたします。

また、当財団に寄贈された蔵書を希望者に公開いたします。

No.	事業名	内容等
1	秦野市特別展(予定)	秦野市との共催事業。当財団の調査成果のパネル及び遺物の展示。
2	伊勢原市考古資料展(予定)	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果のパネル及び遺物の展示
3	伊勢原市遺跡発表会(予定)	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、伊勢原市の主催する遺跡発表会に提供
4	吉田文庫の公開	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開

コ グッズ作成

当財団の広報活動の一環として、各種行事にて関連グッズを配布いたします。財団キャラクターのハチくんとマキちゃんを使用した財団マーク入り紙袋、遺跡見学会で配布するため遺跡の写真、概要説明を記載した遺跡カードを作成いたします。

No.	グッズの種類	数量	内容等
1	財団マーク入り不織布バッグ	1,000枚	財団シンボルマーク、キャラクターを使用して作成
2	遺跡カード	2,400枚 (600枚×4回)	見学会を実施する遺跡の概要のカードを作成 見学会来場者に配布

## サ SNS 情報発信

当財団が開催する行事の各種情報を広く、迅速に発信し、参加者の増員を目指すことと共に、各種行事に参加出来ない人々へ当財団の取り組みを閲覧して頂くことにより、文化財をより身近なものと感じてもらうために、SNS（フェイスブック）を活用した広報を実施します。